

6-6 基本方針6 予防給付及び介護給付サービスの充実
(2)介護保険施設等の整備

掲載ページ	114	事務事業名	施設・居住系サービスの整備	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	介護老人福祉施設、介護老人保健施設等、施設居住系サービスを整備する				
事業の目的	在宅での生活が困難な中程度の要介護者を支える。				
27年度	評価	平成27年度は新規の施設・居住系サービス開設はなく、整備目標とおりの施設数及び床数となった。			
	今後の取組	引き続き、目標に沿った施設・居住系サービスの整備を図る。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			

掲載ページ	115	事務事業名	地域密着型サービスの整備	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	3つの日常生活圏域ごとに必要なサービスの整備を進める。				
事業の目的	在宅生活を支えるために、身近な環境で介護を受けることができるようにする。				
27年度	評価	第3生活圏域における看護小規模多機能型居宅介護(旧複合型サービス)を1か所整備するため運営法人の公募を行ったが、応募がなく未整備となった。			
	今後の取組	住み慣れた地域でサービスを希望する高齢者のニーズを満たすため、翌年度以降引き続き公募を実施していく。			
	進捗状況	③予定より遅れている			

掲載ページ	117	事務事業名	居宅介護支援事業者の指定事務	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	平成30年4月からの居宅介護支援事業者の指定事務の神奈川県からの移換に関し、準備を進める				
事業の目的	神奈川県からの事務移管を遺漏なく行うこと。				
27年度	評価				
	今後の取組	未実施			
	進捗状況	⑤未実施			

掲載ページ	117	事務事業名	ケアセンター管理事業	担当課	高齢福祉介護課
事業の概要	ケアセンター3か所を開設し、指定管理者制度のもとデイサービス事業を行う				
事業の目的	介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の向上を図るため				
27年度	評価	通所介護、訪問介護、居宅介護支援及び施設の維持管理を行う。地域の高齢者が住み慣れた家庭環境のなかで安心して老後を送ることができるよう、介護ニーズの把握とそれにふさわしいサービスの提供に努めた。			
	今後の取組	引き続き介護を必要とする在宅の高齢者及びその家族の福祉の向上を図り、地域の高齢者が住み慣れた家庭環境のなかで安心して老後を送ることができるように取り組みを行う。			
	進捗状況	②予定どおり進んでいる			